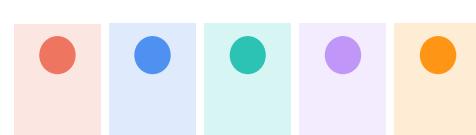


## 教材教具説明シート

<b>名称</b>	<b>姿勢から伝わる印象や気持ち（パワーポイント）</b>		
<b>関係する教科等</b>	<b>自立活動</b>	<b>区分項目</b>	<b>3 人間関係の形成</b> <b>(2)他者の意図や感情の理解に関するこ</b> <b>6 コミュニケーション</b> <b>(1)状況に応じたコミュニケーションに関するこ</b>
<b>使用対象</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状況に応じた態度や行動が難しい。</li> <li>・他者から自分がどう見られているか意識することが難しい。</li> <li>・よい姿勢の大切さが分からぬ。</li> </ul>		
<b>使用目的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会自立、職業自立に向けて、相手により印象をもってもらえる態度や状況に応じた関わり方について考え、実践できるようにする。</li> <li>・非言語コミュニケーションが人間関係の形成につながることの大切さを学ぶ。</li> </ul>		
<b>活用時の様子</b>	<p>・姿勢で印象が変わることに気づき、自発的に姿勢を正したり背筋を伸ばしたり 「聞く姿勢」を意識したりする生徒が多くかった。</p> <p>この人はどんな気持ちかな？</p> <p>ア. 嬉しい イ. イライラする ウ. 悲しい エ. 楽しい</p> <p>お話を聞いている人はどっち。 . . .</p>  <p>OR</p>  <p>・選択肢を参考に「姿勢」から感じる気持ちを想像し、活発に意見を発表していた。</p> <p>・選んだ場面にふさわしい姿勢を話し合うと、積極的に気づいたことを発表する生徒もいれば、姿勢を通して気持ちが伝わるということを理解することはできたが、それを自分の言葉として表現できない生徒もいた。</p> <p>グループで場面を選びましょう！</p> 		

**効果・改善点等**

- ・普段、姿勢への意識が低い生徒が、姿勢がもたらす印象に気づき、背筋を伸ばす等の各自で気を付けたい視点をもてるようになった。
- ・今後、時間における指導以外の授業や日常生活での指導につなげ、生徒が非言語コミュニケーションと人との関わり方について理解を深められるように実践を重ねることが必要である。